

安達太良山の火山活動解説資料(平成20年2月)

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。
平成19年12月1日に噴火予報(平常)を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

活動概況

・地震や微動の発生状況(図2)

火山性地震は少ない状況が続いています。
火山性微動は観測されませんでした。

・噴気など表面現象の状況(図3)

若宮(沼ノ平火口の西北西約8km)に設置してある遠望カメラでは、沼ノ平火口付近の噴気の高さは100m以下で、噴気活動は低調な状態が続いています。

・地殻変動の状況(図4~5)

山体周辺で行っているGPS連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。

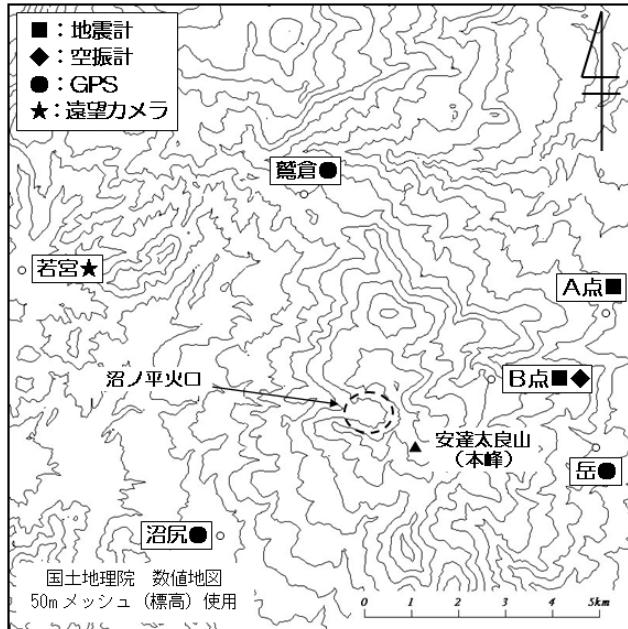
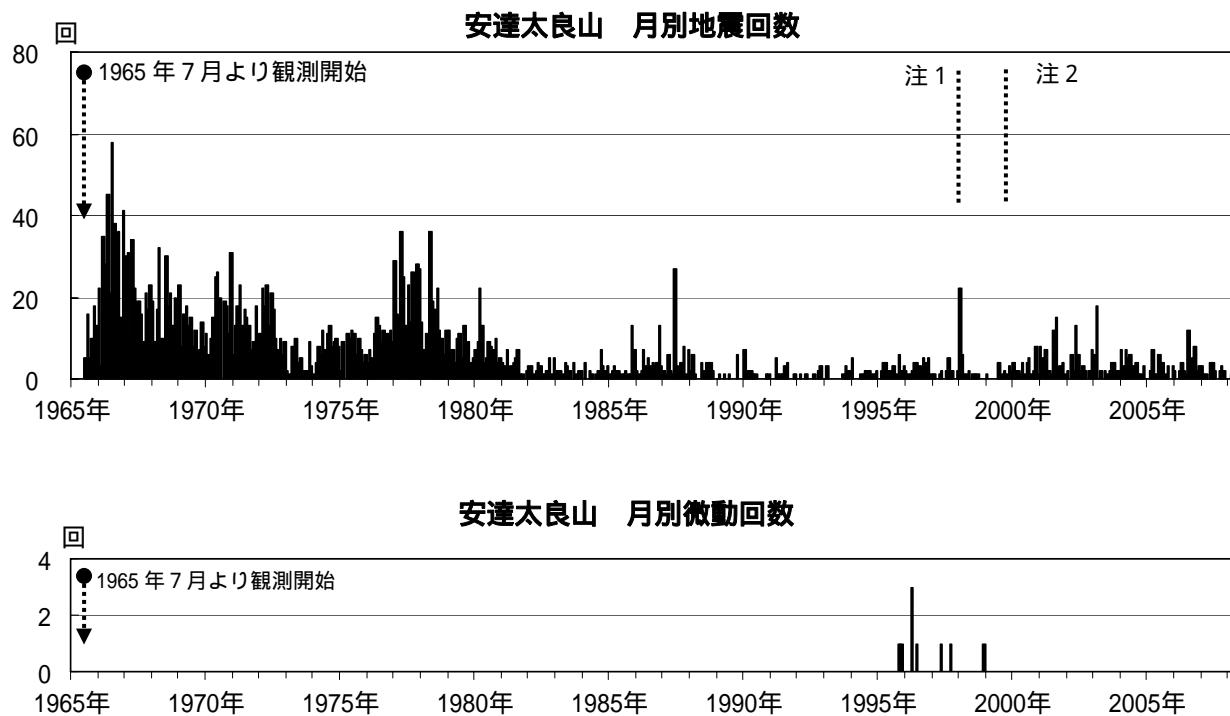


図1 安達太良山 観測点配置図

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ(<http://www.sendai-jma.go.jp/>)や、気象庁ホームページ(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。

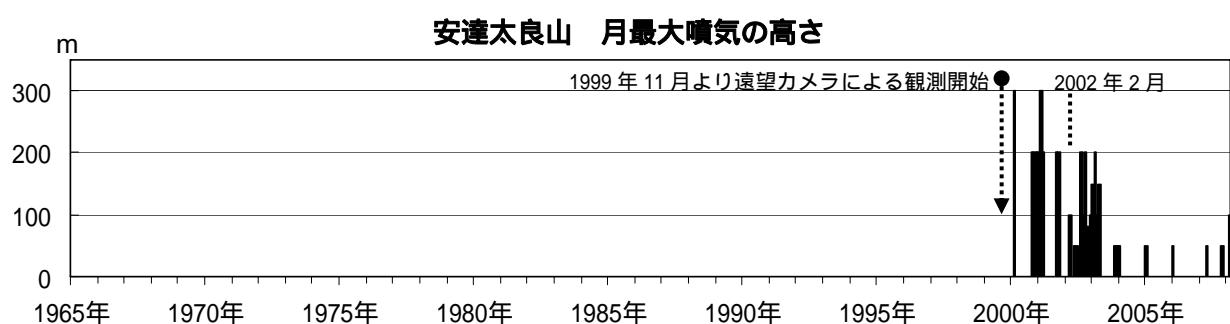
次回の火山活動解説資料(平成20年3月分)は平成20年4月9日に発表する予定です。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ(標高)」を使用しています(承認番号 平17総使、第503号)。

**図2 安達太良山 月別地震回数および月別微動回数(1965年7月~2008年2月)**

注1) 1998年より検測基準をS-P5秒以下からS-P2秒以下に変更しました。

注2) 1999年10月にB点を新設し、基準観測点をA点(沼ノ平から東北東約6km)からB点(沼ノ平から東北東約3km)に変更しました。

**図3 安達太良山(沼ノ平)月別噴気高(1999年11月~2008年2月)**

2002年2月以前は定時(09時、15時)及び随時観測による高さです。

2002年2月以降は全ての時間を収録データから観測した高さです。

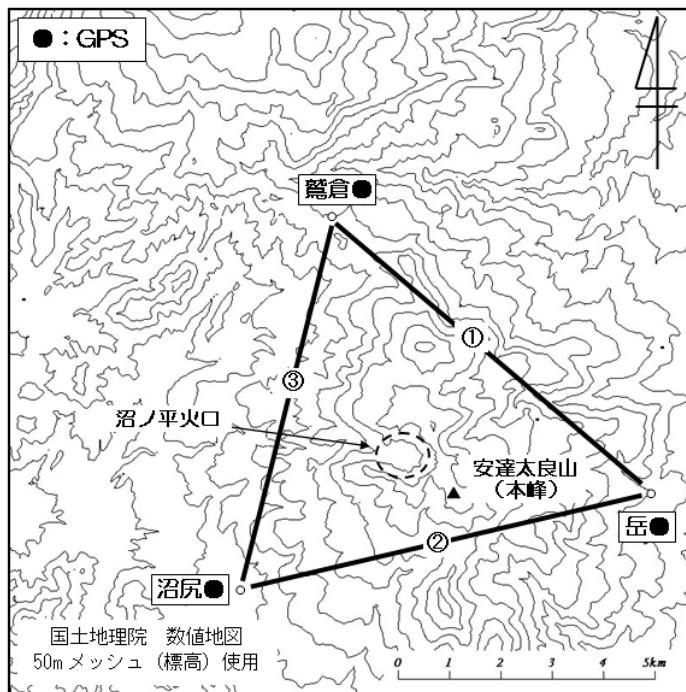


図4 安達太良山 GPS観測点配置図

GPS 基線 ~ は図 5 の ~ に対応します。

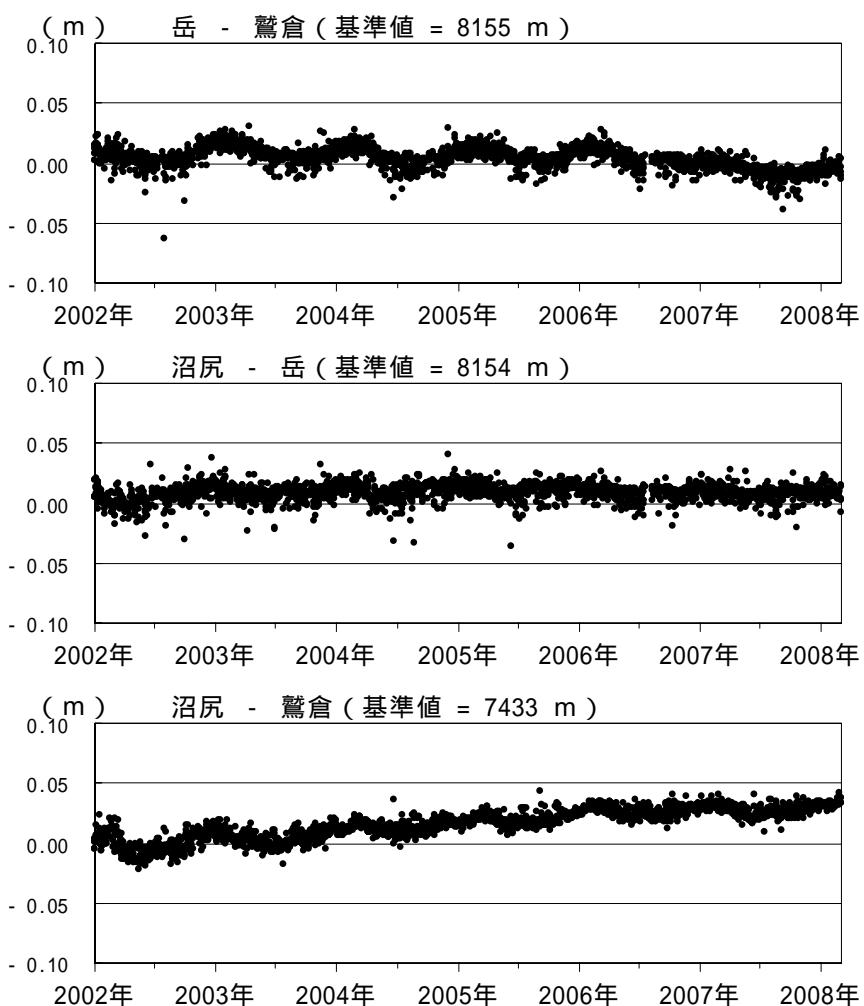


図5 安達太良山 GPS 基線長変化図（2002年1月～2008年2月）

～は図4のGPS基線～に対応しています。